

高郷小学校へ レッツゴー😊

とこの作業場は、稲刈りをするために、田んぼを準備しています。高郷町には、お米の産地として知られています。高郷町には、お米の産地として知られています。高郷町には、お米の産地として知られています。



昆虫が取りたい。高郷町には、お米の産地として知られています。高郷町には、お米の産地として知られています。高郷町には、お米の産地として知られています。



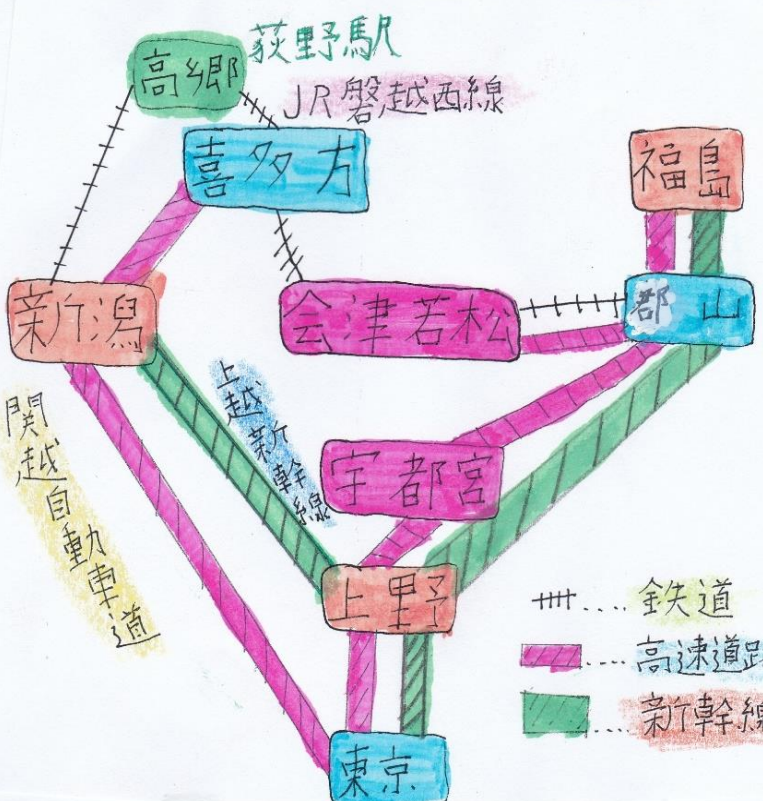
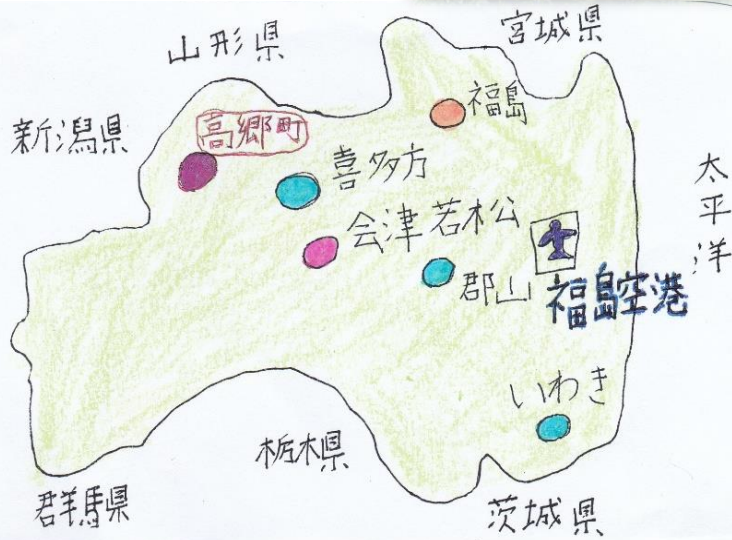
高郷小学校の児童数は何人ですか。令和元年の調査結果は、①362人、②102人、③55人です。



全員で食べる給食はおいしいな！

正解は、3番の55人でした。

高郷へのアクセス



高郷町には、お米の産地として知られています。高郷町には、お米の産地として知られています。高郷町には、お米の産地として知られています。

高郷 福島県 喜多方市



来てくらんしょ!!!



福島県喜多方市高郷町上郷字堀田戊287番地
TEL 0241-44-2127
FAX 0241-44-2133

喜多方は 自然博物館!



喜多方市の高郷町には、日本でも有数の福寿草の群生地があります。3月下旬～4月下旬に黄色い花が咲きほこり、その様子は、まるで暖かい春を思いさせる風景で、時が過ぎていくのを忘れてしまうほど美しい景色です。



高郷のJR荻野駅の線路沿いには、4月下旬～5月上旬ごろに、淡いピンク色の八重柑が満開になりまます。運が良ければ、走っているSLも見ることも出来ます。さらに、珍しい白いカタクリの花が鳥屋山で咲きます。



また、高郷には都会あまほり、高郷地方が田舎な、この田舎な風景は、都会の人々にとっても癒しになります。また、高郷には、都会の人々にとっても癒しになります。また、高郷には、都会の人々にとっても癒しになります。



高郷の食

高郷には、たくさんの伝説が残っています。ここでは、二つ紹介します。



高郷には、たくさんの伝説が残っています。ここでは、二つ紹介します。

高郷には、たくさんの伝説が残っています。ここでは、二つ紹介します。



高郷には、たくさんの伝説が残っています。ここでは、二つ紹介します。

みそ作りには欠かせない「おもし」!



高郷に伝わる神秘的な伝説

高郷には、たくさんの伝説が残っています。ここでは、二つ紹介します。

へび石伝説

昔々、大きなへびが洪水などの災害を起こしたそうだと、そこに、あるお坊さんが来て、へびを石に封じ込めたという伝説が残っています。森の中に置いてある石には、へびのような模様が見られます。

小野小町伝説

小野小町というの、昔の世界の三大美女のひとりと言われている。その小野小町は、高郷で一生を終えたといわれ、伝説が残っています。小野小町が化粧するときに使っていた、ため池もあるんですよ!



歴史を感じさせる 古代の化石

高郷は会津の山の中にあります。しかし高郷の地層からは貝や魚の化石が取れます。それは、大昔には海だったことを示しています。取れた化石は「カイギエウランド」という施設にあります。施設の名前がある「カイギエウ」の化石も展示されています。マナティの先祖に当たる海に生きていたほ乳類です。カイギエウランドに来ると化石の発掘体験もできます。

